

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ホタルの郷づくり事業
事業主体 (連絡先)	白馬乗鞍ホタルの会 長野県北安曇郡小谷村白馬乗鞍高原
事業区分	環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	883,220円 (うち支援金: 612,000円)

事業内容

1. ホタルの生育環境整備として、白馬乗鞍地区水路と小谷小学校水路の整備を行いました。
2. ホタル観賞環境整備として、旧羊小屋を改装して、ホタルガイド用レクチャールームとしました。室内ではホタルの飼育の様子を見ていただきました。
3. ホタルガイドの養成のための勉強会を行い、7月13日～8月31日に期間に「ホタルガイドツアー」を開催しました。また、7月21日・22日にホタル祭り、8月上旬にホタル籠作り体験ツアーも行いました。



【小谷小学校水路整備】

※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

- ・水路整備後、カワニナの数も順調に増えています。人口産卵による幼虫も相当数放流できたので、来年はある程度安定した成虫の発生が期待できます。
- ・のべ92名の小学生の皆さんも作業に参加していただいたことで、ホタルや自然環境への関心も高まったと思われる。
- ・ホタルガイドツアーの参加者が667名、期間中のホタル観賞の来場者が3000名を超えました。チラシ・ポスター・ホームページでの宣伝効果が大きかったと思われる。

【目標・ねらい】

- 水路の環境整備
- 観光客増加による地域活性化
- 児童との共同作業による郷土愛の創出
- ホタル観賞ツアーの商品化

※2 自己評価 (事業効果) 【 A 】

今後の取り組み

ホタルの会として活動を始めての初年度となります。来場者が3000人を超えたことで、長い期間ホタル観賞のできる「ホタルの郷白馬乗鞍」が知られてきたと思います。水路の環境整備やガイドツアー・イベント等は今後も継続していく考えです。お客様が増えてきたことで、安心して観賞が楽しめる環境づくりを行う考えです。村道沿いでの観賞客の安全確保のための車の注意喚起や水路への転落防止のための安全柵、暗い遊歩道の安全確保などが必要になってきました。ホタル観賞マナーを啓蒙するための表示看板などの設置も必要だと考えています。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70～89%、「C」50～69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある